



国家公務員における「ゆう活」中間フォローアップ (本府省等内部部局 7月29日(水)分 実施結果)

平成 27 年 8 月 7 日
内 閣 人 事 局

○ 早朝出勤実施者の定時退庁割合 ※1 約65%

(参考) 早朝出勤実施者数 ※2は、約2.4万人で、7/1 の約 2.3 万人より若干多かった。

早朝出勤実施者の定時退庁割合は、7/1 の約65%と同じであった。

○ 全職員の20時までの退庁割合 ※3 約83%

(参考) 20時までに退庁できた職員の割合は、7/1 の約88%より若干下がったが、6/24の約71%よりは高かった。

- ※1 定時退庁割合：例えば、7：30勤務開始の者は16：15、8：30勤務開始の者は17：15に退庁した者の割合
- ※2 本府省等内部部局職員数約4万人の内数。育児・介護等本人の事情により実施が困難な職員、業務の繁忙期となることが予め見込まれる者等は、早朝出勤の実施対象者に含まれていない。また、早朝出勤は、各府省等において、期間中の全日を実施する方法、又は職員の希望、業務状況に応じ、職員毎に複数の実施日を割り当てる方法により実施している。
- ※3 本府省等内部部局全職員（早朝出勤を実施しない機関の職員を除く。）のうち、20時までに退庁した職員の割合